

## パブリックコメント等における意見（修正点抜粋版）

	意見提出者分類	意見概要	該当部分	意見分類	意見に対する市の考え方	修正の有無
1	パブリックコメント、市議会議員	本ビジョンは人口増加を踏まえ作られているが、今後、人口減少の観点も踏まえて作るべきでは。	5	特長	国全体としては既に人口減少局面を迎えていることから、本市でも長期的な課題として受け止めており、文言修正いたしました。	有
2	パブリックコメント	『本市は「本当に住みやすい街大賞」において2年連続で1位に選ばれ、』とあるが、選ばれたのは「川口市」ではなく「川口駅」である。	5	特長	川口駅周辺における特長と全市的な特長をそれぞれ整理し、文言修正しました。	有
3	検討会委員	本ビジョンは昭和58年に策定された「川口駅周辺市街地整備構想」を踏まえ更新するものと説明があったが、当時の構想をもとに西口は文化・公共施設、東口には商業・業務施設の整備を進めて現在の駅周辺の礎が築かれたと認識している。 西口には、文化施設としてリリアがあるが、西側には、駅周辺に人が集まれるような有効なスペースがあるにも関わらず活用されていないとも感じており、この空間については、一考の価値があると思っている。また、東口は、複数の再開発事業が行われているが、そごうの撤退の影響も大きいことから、このビジョンの中で、東西口の地域の交流が途切れない仕組みづくりについても、併せて考えることが必要である。 そこで提案したいのが、本ビジョンに「文化芸術」の観点を積極的に取り入れていくべきと考える。文化芸術施設はそこに人が集まって活動することで賑わいの創出効果はもちろんのこと、地域への経済波及効果も期待できることから、一考願いたい。	9	当地区の目指す方向性	プロジェクト4に位置付けている文化・芸術、コンベンションを含む多目的文化芸術拠点の整備は、川口駅東口では商店街における賑わい創出における中心市街地活性化に寄与するとともに、川口駅西口もリリアや川口西公園との連携など文化施設の更なる集積を図る観点から、今回位置づけを追加しました。	有
4	パブリックコメント	ビジョン案の10分野ごとの取組方針の1回遊性「回遊空間形成イメージ」図内にある「六間通り線の回遊動線」について、交通結節点である駅同士の動線であるため、少し太くした方が良いと思う。	10-1	回遊性	回遊性の取組方針や優先的に取り組むプロジェクトでも六間通り線の機能・魅力向上を掲げていることから、ご意見を踏まえ、修正しました。	有
5	パブリックコメント、市議会議員	バリアフリーに対応したまちづくりを推進するべきだと思う。	10-4	交通	バリアフリーはまちづくりにとって重要な課題であると認識しており、具体の取り組みについては、引き続き検討して参りますことから、ご意見を踏まえ、文言修正しました。	有
6	パブリックコメント	六間通り線について、川口元郷駅に近づくにつれ、歩道が狭い部分が目立ち、街路事業での用地取得が進んでいないと思われる。10分野ごとの取組方針の取組例に「沿道区画整理事業の検討」等を追加した方が良いと思う。	10-4	交通	ご意見を踏まえ、様々な検討手法が想定されることから、街路事業に等を追記します。	有
7	検討会委員	人流データを用いた施設の整備状況等との因果関係から、行動特性をモデル化することは実態として難しいため、社会実験等の取り組みも導入し、ニーズの的確な把握をするべきである。	11	実現に向けて	ご意見を踏まえ、文言修正いたします。	有
8	検討会委員	今後のまちづくりにおいてオープンデータ化を進めることが重要であり、こうしたデータを各取り組みの継続的な改善につなげていくべきではないか。	11	実現に向けて	本ビジョンの実現に向けた市民ニーズの的確な把握のため、社会実験等を実施した際に得られた利用者の要望や人流データ等を踏まえるとともに、個人が特定できないようにした上で、当該データのオープンデータ化を推進することで、取り組みを改善し、恒常的な利活用を図って参ります。	有
9	パブリックコメント	「官民連携」「ニューノーマル」「ウォークアブル」はどのような意味か。	12	その他	ご意見を踏まえ、用語集を作成いたしました。	有